

RICOH
Value
Presentation
2026

RICOH
imagine. change.

DX & GX~AI

変革の時代を
AIで切り拓け

開催場所：吹上ホール（名古屋市中小企業振興会館）

展示 吹上ホール セミナー 9F展望ホール / 7Fメインホール / 4F会議室（第2・第3・第7）

2026 12/7^{Mon}—8^{Tue}

10:00—17:00 両日16:45 受付終了

リコージャパン株式会社 / デジタルサービスパートナー

ビジネスが異次元のスピードで変化する、
まさに戦国のような時代。

DXを本当の意味で実現できているだろうか？

GXを見据えた未来を描けているだろうか？

AIの活用で企業の真価を発揮できているだろうか？

「我武者羅に立ち向かう。」

そんなやり方は終わりを迎えた。

この時代を生き抜くには、課題の本質に踏み込み、
時代の大きなうねりを乗り越える戦術が必要だ。

リコージャパンと共に、
この変革の時代を切り拓け。

ごあいさつ



リコージャパン株式会社
代表取締役 社長執行役員 CEO

笠井 徹

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび RICOH Value Presentation 2026 を開催する運びとなり、
謹んでご案内申し上げます。

デジタル技術の進化や社会構造の変化により、企業を取り巻く経営環境は、かつてないスピードで変化しています。この変化の激しい時代を乗り越えるためには、DX・GXを着実に実行していくことが、すべての企業にとって不可欠です。その変革を力強く推進する武器として、進化と発展を続けるAIの活用がこれまで以上に注目されています。重要なのは、技術を導入すること自体ではなく、それをいかに経営や現場に結びつけ、持続的な競争力へと転換していくかであると、私たちは考えています。

リコーは本年、創業90周年を迎えました。長年にわたり「はたらく」に寄り添い、お客様とともに歩んできた経験を基盤に、現在はAIを重要な経営基盤の一つと位置づけ、構想にとどまらない“実装”と“定着”を重視した変革に取り組んでいます。本イベントでは、私たち自身の実践や、多くのお客様の変革をご支援してきた経験をもとに、AIをはじめとするデジタル技術を、経営判断や業務変革へと結びつけるための具体的なヒントをご紹介します。

私たちは、次の10年においても、お客様の変革を実行まで導くパートナーとして、伴走し続けてまいります。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

敬具

変革の時代をAIで切り拓け

展示会場

Exhibition

乱世さながらに変化が加速する今、勝ち残るための鍵は「変革」。企業に求められるのは、戦略とテクノロジーを掛け合わせた次の一手です。

展示会場では、AI・未来実装、持続的企業成長、業務変革、組織活性、企業リスク防衛の五つの陣を展開。各陣を巡りながら最前線のソリューションを体感し、新たな気づきと発見を通じて、貴社のDX・GXを次代へと切り拓きます。

「セキュリティを高め、経営を止めない」

安心して挑戦し続けるための、企業リスクに備える防衛の陣です。経済産業省が進める「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」を見据え、サプライチェーンの一員として求められるセキュリティ強化のポイントをご紹介します。情報資産や業務データを適切に守りながら、攻めのDXを支える安心・安全な事業環境を構築します。

「未来に選ばれ続ける企業へ」

すべての取り組みを支える、揺るぎない基盤の陣です。GX・ESG経営という中長期の取り組みを、構想で終わらせず実行へと導くため、脱炭素経営を支えるソリューションや伴走支援をご紹介します。経営に配慮すべき視点を仕組みとして根づかせ、変革と成長を継続できる企業基盤を築きます。



開幕の間

— 課題を見極め、進むべき領域を定める —

展示会場のスタート地点となる「開幕の間」。大迫力の映像演出を通して、お客様を取り巻くさまざまな課題や変化を共有します。まずは自社の現状や課題を見つめ直し、最初に訪れるべき陣と一緒に考えましょう。

RICOH90周年絵巻

— 変革の歴史 —

おかげさまでリコーは創立90周年を迎えました。リコーは長年にわたり、変化する時代やお客様のニーズに応えながら挑戦を重ねてきました。本展示では、歴代の複写機やカメラなどの実機とともに、お客様の“はたらく”を支えてきた技術と変革の軌跡をご覧ください。

「ムダを断ち、業務を一気に前へ」

データと人をつなぎ、経営を加速させる陣です。属人化した業務を見える化し、ローコード/ノーコードで現場が自ら動くDXを実現。バックオフィスの効率化で経営基盤を強固にします。建設・製造・流通・ヘルスケアなど業種に特化したソリューションもご紹介。迅速な意思決定と持続的な成長を可能にします。

「働き方から、人と組織を進化させる」

働き方とオフィス環境を柔軟に整え、組織の可能性を広げる「自在の陣」です。快適なオフィス、つながりを生むコミュニケーション、働きやすさと安全を両立するフィジカル+セキュリティによって、出社するからこそ生まれる価値を高め、安心して力を発揮できる環境を実現します。

「最新技術で、次のステージへ」

AIという新たな力を、構想に留めず実装へと導く革新の陣です。業務やビジネスの現場にAIを組み込み、これまでにない価値や可能性を切り拓く最新のソリューションをご紹介します。次の時代を見据え、企業の未来を塗り替える新たな攻めの一手を見つけましょう。



セミナー概要

Seminar

業界の智将たちが戦略指南役として登壇し、DX・GX・AIをテーマにした最先端の知識や実践的な知略を示します。

Executiveセミナーでは、各界の第一線で活躍する有識者が、ビジネス戦略の要諦を指南。

さらに、テーマ別セミナーでは展示会場の五つの陣と連動するテーマを中心に、

難局を打破するための兵法を伝授します。

ここでしか得られない知見を吸収し、貴社のビジネスの軍略を研ぎ澄ましましょう。

基調講演 事前予約制

Day.1 — 12/7^{Mon}

90th
ANNIVERSARY

リコー90周年メッセージ

リコーは今年創業90周年を迎えました。これまでの感謝の気持ちと、創業100年を迎える次の10年に向けた想いを皆さまにお伝えします。

13:00～14:00

M-1-1 / 会場: メインホール

AI時代だからこそ“はたらく”をもっと創造的に ～自律した個が躍動する組織への変革～

DXが進む一方、「現場の具体的な変化や成果に繋がらない」と感じていませんか？AIが当たり前となった今、社員一人ひとりが創造性を発揮し、自律的に価値を生み出しながら“はたらく”ために、リーダーが考えるべき視点を深掘りします。リコーは、世界140万社のお客様との対話と社内実践で培った「現場知」をもとに、共創を通じた価値創出に取り組んできました。組織のカルチャー変革を通じて、自律的な社員の躍動が企業の持続可能な成長に繋がる。本講演では、その実現に向けたリコーならではの示唆をお届けします。



リコージャパン株式会社
取締役 会長執行役員

入佐 孝宏

略歴

1989年4月株式会社リコーに入社。サマルメディア事業で販売・マーケティング業務に従事。フランス駐在も経験。2018年4月に経営戦略部長、2021年4月にリコーフューチャーズビジネスユニットプレジデント、2023年4月よりリコーデジタルサービスビジネスユニットプレジデント、2026年4月よりCSO(リコージャパン)会長兼務)

15:00～16:00

M-1-2 / 会場:メインホール

AI時代に求められるパーパス経営

AIの急速な進化は、企業に効率化や生産性向上だけでなく、「何のために存在するのか」という存在意義(パーパス)を改めて問いかけています。本講演では、AI時代だからこそ企業が持つべきパーパスの重要性と、テクノロジーを競争力へと変える経営の考え方を解説します。変化の激しい時代において、人とAIが共創しながら持続的な成長を実現するための組織づくりやリーダーシップについて、実例を交えながら分かりやすくお伝えします。



アレックス株式会社
代表取締役社長

グーグル日本法人
元代表取締役社長

辻野 晃一郎 氏

略歴

84年に慶応義塾大学大学院工学研究科を修了しソニーに入社。88年にカリフォルニア工科大学大学院電気工学科を修了。VAIO、デジタルTV、ホームビデオ、パーソナルオーディオ等の事業責任者やカンパニープレジデントを歴任した後、2008年3月にソニーを退社。翌年、グーグルに入社しグーグル日本法人代表取締役社長を務める。2010年4月にグーグルを退社しアレックス株式会社を創業。現在、同社代表取締役社長兼CEOを務める。

10:30～11:30

T-1-1 / 会場:展望ホール

世界的IT企業を率いた軌跡： 数々の苦難を乗り越えた経営論とZoomが魅せるAIの未来

IBM・Oracle・Amazonなど、世界を代表するIT業界を経営者として歩んできた下垣典弘が、直面した苦難とそれを乗り越えた経営ノウハウを明かします。さらに、ビジネス基盤を強固にする「DX」と、生産性を劇的に高める「AI」の双方の視点から、Zoomの最新活用術を解説。自社開発AIで進化を遂げたZoomの経営と顧客事例を、次世代の経営戦略としてお話しします。



ZVC JAPAN株式会社 (Zoom)
代表取締役会長兼社長

下垣 典弘 氏

略歴

日本IBM、ベルシステム24、日本オラクル、アマゾン・ウェブ・サービス、Yext日本法人で役員や社長を歴任。2022年、米国Zoomの日本法人であるZVC JAPANの代表取締役会長に就任。現在は一般社団法人日本スタートアップ支援協会顧問や、経団連・経済同友会メンバーとしても活動している。

14:30～15:30

T-1-2 / 会場:展望ホール

2027年を勝ち抜く!チャンス逃さない成長戦略 ～営業を量から質へ転換するデータ活用～

人手不足やコスト上昇など経営環境が厳しさを増すなか、限られた営業リソースで成果を上げるには、営業活動を「量」から「質」へ転換することが重要です。人材強化や取引深耕、販路開拓は多くの経営者に共通する課題であり、これらを打開できるかどうかが今後の競争力を左右します。本講演では、2027年の市場環境や中部地方の経済情勢を見据え、企業データを活用した有望先の見極めと相手に刺さるアプローチといった、実践的な営業手法を紹介します。



株式会社帝国データバンク
営業企画部
部長

上西 伴浩 氏

略歴

入社以来調査・営業で1万人以上の経営層の方々と直接。支店長等を歴任し現在は営業推進、企画営業、マーケティングを担う営業企画部を率いている。与信管理、市場調査、販路開拓等の企業情報活用による経営課題解決を得意とし、講演も数多く実施。経済動向の解説などで各テレビ・新聞にも出演。経済政策へのアドバイザリー活動も行う。

11:00～12:00 AI・未来実装 X-1-1 / 会場: 第7会議室

AIが“現場で動き出す”会社へ 人と組織を変える定着のつくり方

生成AIが「話題」で終わる会社と、「力」になる会社。その差を分けるのは、技術ではなく人と組織の設計です。本セミナーでは、AI活用を一過性で終わらせず、現場に自然と根づかせるための考え方を経営視点で解説します。迷わず使えるルール、共通理解をつくる学び、気軽に相談できる業務專線、そして日々の問いを知らず変える循環の仕組み。AIが現場で動き出し、組織が少しずつ変わっていく——そんな未来を具体的に思い描ける内容です。



リコージャパン株式会社
デジタルサービス企画本部
AIサービス事業センター
AIサービス販売統括室
販売推進グループ

岸 貴宏

13:10～14:10 企業リスク防衛 X-1-2 / 会場: 第7会議室

AIを安全に利用するためのセキュリティ全体設計 — AIの「提供者」と「利用者」に分けて対策を考える —

AIを安全に利用するためのセキュリティ実装はどのようにしたらよいのでしょうか。この時間では、AIを取り巻く基本的なリスクやディープフェイクを用いた詐欺の実態など、AIの「提供者」と「利用者」それぞれに求められる具体的な対策を整理し、安心してAIを導入・運用するための全体設計を一緒に考えていきます。また、トレンドマイクロの法人向けビジネス新ブランド「TrendAI」がどのように日本企業のAI環境および、AI利用者を守ることができるのか、具体的なソリューションをまじえながら紹介します。



トレンドマイクロ株式会社
TrendAIマーケティング本部
執行役員 本部長
エバンジェリスト

福田 俊介氏

15:10～16:10 業務変革 X-1-3 / 会場: 第7会議室

製造業のモノづくりDXとは？ 課題や対策・AI/DXの活用事例をご紹介します

モノづくりの現場を取り巻くデジタル化の波は顕著です。様々な現場でDXへの進展とともにAIの先行活用事例も進んでおります。今回は、様々なお客様先での事例およびリコーグループの現場での実践事例も触れながら、製造業におけるAI/DXトレンドの現在地をご紹介します。また多くのお客様が直面する様々な課題に向けて、つぎの現場改善のヒントをご提供します。



リコージャパン株式会社
デジタルサービス企画本部
製造事業センター
センター長

武田 大輔

10:50～11:50 企業リスク防衛 Y-1-1 / 会場: 第3会議室

サイバー攻撃による経営への インパクトとCISOの役割について

いま現在も増大する脅威であるサイバー攻撃、特にランサムウェアは猛威をふるっています。また、外部の脅威だけではなく内部脅威も無視できず、金銭目的の情報の社外持ち出しや退職者による転職先企業への情報漏洩等も散見されます。これらのインシデントは経営上のインパクトも非常に大きく、経営的視点で企業のサイバーセキュリティを牽引するCISOの役割が非常に重要になります。本セッションではこれらの背景と現状、CISOがなすべき役割についてご紹介いたします。



グローバルセキュリティ
エキスパート株式会社
教育事業本部 事業企画部
部長

西野 哲生氏

12:50～13:50 企業リスク防衛 Y-1-2 / 会場: 第3会議室

ソフトバンクグループ社内のAI活用による コスト削減事例とAgentic AI到来での セキュリティ変化

ソフトバンクのグループ会社SB C&Sでは2,000名を超える社員の100%がAIを活用しています。本講演ではAI活用による実際のコスト削減事例をご紹介します。また、今後本格的なAgentic AI時代が来ると言われている中で求められるセキュリティ対策も新時代に突入していきます。問題となった実際のAgentic AIの事例とそこから見えてきた新しいセキュリティ課題、それらに対するセキュリティメーカーの動向から、皆さまが今知っておくべき世の中の動きを説明します。



SB C&S株式会社
ICT事業本部
ネットワーク＆セキュリティ推進本部
販売推進統括部
ソリューション＆サービス部
セキュリティインフラ工課
課長

遠藤 宗正氏

14:50～15:50 企業リスク防衛 Y-1-3 / 会場: 第3会議室

SCS評価制度が求める 「セキュリティ対策」とは？

2026年度施行開始される「SCS評価制度」。この制度は企業にどのようなセキュリティ対策を求めているのでしょうか？企業は何をどう行っていれば、★取得できるのでしょうか？公表された「制度構築方針」および「評価基準」を読み解き、企業が実装すべきセキュリティ対策のポイントを解説します。



リコージャパン株式会社
人事・コーポレート本部
人材開発センター
能力開発企画室
情報セキュリティ人財育成グループ

上田 淳子

10:15～11:15

組織活性

Z-1-1 / 会場: 第2会議室

自然と、仕事が、うまくいく —— スノーピークBS流『自走するチーム』のつくり方

「頑張っているのに、なぜか組織がうまく回らない」
—— そんな悩みを抱える方は少なくありません。AIが
定型業務や情報整理を肩代わりしてくれる今、生まれた
“余白の時間”を、私たちは何に使うべきなのか。SPBSIは
お客様と共にシステムを育てる「共創開発®」の思想
から出発し、キャンプや遊びの力を活用した「協働
体験デザイン®」という組織開発手法を確立して
きました。炎火を囲む対話が、なぜ役割や上下関係を
溶かし、自走する組織を生み出すのか。——数多くの
企業支援から見えてきた実践知を、具体的な事例と
ともにお伝えします。



株式会社スノーピーク
ビジネスソリューションズ
CAMPING OFFICE事業部
部長

秋吉 直樹氏

12:00～13:00

組織活性

Z-1-2 / 会場: 第2会議室

“働きやすい”だけでは選ばれない時代へ 次世代が語る人材定着の職場戦略

「働きやすさ」を醸成するだけでは、人と組織の力を
十分に引き出すことはできません。本セミナーでは、
人材定着やエンゲージメント向上、生産性向上と
いった経営課題を背景に、社員一人ひとりの行動や
関係性に着目した働き方と働く環境の考え方を
解説します。コミュニケーションが自然に生まれる
オフィスの工夫や、働き方の設計が人の意欲や行動
をどう変え、組織活性につながるのかを実践事例と
ともに紹介し、これからの時代に求められる環境
づくりのヒントをお伝えします。



リコージャパン株式会社
デジタルサービス企画本部
ワークプレイスエクスペリエンス
事業センター
スマートハドル企画室
スマートハドルデザイングループ

赤木 悠風

14:00～15:00

持続的企業成長

Z-1-3 / 会場: 第2会議室

環境はコストか、それとも成長戦略か — 環境経営の実践と進化 —

気候変動対応や資源循環は、もはや社会的要請への
対応にとどまらず、経営の前提そのものを変える要因
となっています。リコーは環境活動を社会対応から
“環境経営”へと進化させてきました。本講演では、その
実践現場である環境事業開発センターの事業化・
実証の取り組みと、実践をさらに加速させるリニュー
アルの背景を通じて、環境を“コスト”から“価値創出”へ
転換し、次の成長機会を捉えるための戦略的示唆を
提示します。



株式会社リコー
経営企画本部
環境・エネルギー事業センター
事業推進室
室長

中野 雄介

10:30～11:30

M-2-1 / 会場: メインホール

不撓不屈 ～野球が教えてくれた3つのこと～

ご自身の野球人生を振り返り、プロ野球選手としての挑戦や苦悩、挫折、そこからの成長など、数々の経験をもとに、人が困難に直面したときに前へ進み続けるために大切な3つのキーワードをお伝えします。華やかなプロ野球の世界の裏側で経験された葛藤や転機、努力を重ねる中で得た気づきなど、実体験を交えながら、逆境を乗り越える力や、自分自身の可能性を信じて挑戦し続けることの大切さについてお話しいたします。



野球評論家
スポーツコメンテーター
和田 一浩 氏

略歴
1972年生まれ岐阜出身。県岐阜商2年の春夏に甲子園出場。東北福祉大では最優秀選手2度。神戸製鋼を経て96年ドラフト4位で西武入団。02年捕手から外野手にコンバート。05年首位打者、最多安打。07年オフにFIFAで中日移籍。10年セ・リーグ最年長MVP、最高出塁率。15年2000安打を達成し、引退。ベストナイン6度、通算2050安打、319本塁打、1091打点、打率3割3厘、右投げ右打ち。

13:00～14:00

M-2-2 / 会場: メインホール

日本経済のゆくえ ～世の中の流れ～

国内外の経済情勢や社会環境の変化を踏まえ、日本経済の現状と今後の展望について、多角的な視点から解説します。人口動態や物価、金融政策、企業経営を取り巻く環境変化などをわかりやすく整理し、これからの時代に求められる考え方や対応の方向性を考察します。変化の激しい時代におけるビジネスや地域社会の将来を見据えるヒントとなる内容です。



慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科
教授
岸 博幸 氏

略歴
一橋大学経済学部卒業、コロンビア大学ビジネススクール卒業。1986年通商産業省(現経済産業省)に入省し、産業政策、IT政策、通商政策、エネルギー政策などを担当。経済財政政策担当大臣、総務大臣などの政務秘書官を歴任し、不良債権処理、郵政民営化などの構造改革を主導。著書に『ネット帝国主義と日本の敗北』『アップル、アマゾンが日本を魅了』など。

15:00～16:00

M-2-3 / 会場: メインホール

事業成長を後押しするリコーグループのESG戦略

今、サステナビリティの世界潮流は、反ESGの動きがある一方で、情報開示の法制化や顧客取引におけるESG要求の高度化も進んでいます。リコーでは、企業価値向上と事業成長に向け、ESGの取り組みは引き続き重要と考えています。本セミナーでは、ESGの取り組みを自社の強み・競争優位につなげる考え方を、リコーグループの実践事例を中心にお伝えします。また、リコー・ジャパンによるお客様のSDGs/ESG推進支援の具体的な内容と事例もご紹介します。



株式会社リコー
コーポレート執行役員 CSRD ESG戦略本部
本部長
鈴木 美佳子

略歴
株式会社リコーにSEとして入社。リコー東北株式会社執行役員マーケティング本部長、リコー・ジャパン株式会社システムパートナー事業本部 本部長、宮城支社長、販売事業本部 東日本地域担当執行役員などを歴任。2019年より現職。

10:00～11:00

T-2-1 / 会場: 展望ホール

企業の暗黙知をAI資産へ ～リコーが考えるAXの実現～

企業の競争力を支えるのは、現場で培われた経験や判断、ノウハウといった「暗黙知」です。しかし、その多くは個人に依存し、異動や退職とともに失われています。本セミナーでは、リコーの実践事例をもとに、文書・業務・人の知見をAIで資産化し、組織全体で活用するAX(AI Transformation)の実現方法をご紹介します。



株式会社リコー
AIサービス事業部 AI事業開発センター
所長

児玉 哲

略歴

2000年、株式会社リコーに入社。営業・マーケティング業務、中間経営計画の立案・新規事業立ち上げ等を経験。2020年、メイクリース株式会社の代表取締役就任。グループ戦略の融合とアセット活用を推進。現在は、AI事業戦略の立案・推進、ソリューション企画を担当。また、リコージャパンを兼任し自社・他社のAI関連サービスの販売や社内でのAI活用、AI人材育成にも取り組んでいる。

13:15～14:15

T-2-2 / 会場: 展望ホール

ナレッジワーク AI商談記録の全貌を語る

営業現場で課題となる商談内容の属人化やCRM/SFA入力負担に対し、AI商談記録がどのように解決するのかを解説します。デモを交えながら、録音・文字起こし・議事録作成・CRM/SFA自動入力まで、営業DXを支援する具体的な機能や活用メリットをご紹介します。



株式会社ナレッジワーク
執行役員 VP / ソリューショングロース

架谷 尚氏

略歴

2001年、慶應義塾大学法学部卒業、株式会社博報堂入社。アカウントマネージャーとして、広告ビジネス全般に従事。2019年、株式会社セールスフォース・ジャパン入社。トップセールスとして、Marketing Cloudのエンタープライズセールスを牽引。2022年、株式会社Mico入社。VP of Salesとして、事業成長と組織変革を主導。2026年、株式会社ナレッジワーク入社。

15:15～16:15

T-2-3 / 会場: 展望ホール

AI時代を勝ち抜く日本経済新聞活用術

「なぜ、AI時代にトップビジネスパーソンは日本経済新聞を読むのか？」
「AI時代に必要な人間力とは？」
「日本経済新聞の効率的な読み方」
「日本経済新聞の最新活用事例」について、
現代社会に必要な人間力や情報リテラシー、人材教育について講演。



日経メディアプロモーション株式会社
中部本部 ソリューショングループ
日経MP情報アドバイザー

竹内 真吾氏

略歴

FM局のラジオパーソナリティの経験を活かし、日経メディアプロモーション株式会社(日本経済新聞社グループ)に2015年入社。日経メディアプロモーション株式会社の認定講師として、企業や大学の研修を担当。上場企業から地元の中小企業、大学と幅広く講演実績あり。

10:15～11:15 AI・未来実装 X-2-1 / 会場: 第7会議室

Copilotで始める “仕事のAI活用”

Microsoft Copilotの機能紹介とデモを交えながら、実際のビジネスでどう使われるのかを分かりやすく紹介するセミナーです。



リコージャパン株式会社
デジタルサービス営業本部
三重支社 事業統括部
ソリューション営業グループ
チーフ
岡村 達也

12:40～13:40 AI・未来実装 X-2-2 / 会場: 第7会議室

AI社員時代、経営はどう変わる？ 400社以上と伴走した実績からひも解く 実装成功の判断軸と事例

生成AIは「相談相手」から「仕事を任せられるAI社員」へ進化しました。いま経営に必要なのは、どの業務から任せ、どこに人を残し、投資対効果をどう設計するかという判断軸です。本講演ではAIエージェントの最新潮流から、JAPAN AIの成功事例(時間削減、ナレッジ共有など)をご紹介。小規模チームでも実装可能な段階的アプローチと、導入でつまずく落とし穴を分かりやすく整理します。



JAPAN AI 株式会社
アライアンス部
アライアンスグループ
リーダー
石井 慎也氏

14:50～15:50 AI・未来実装 X-2-3 / 会場: 第7会議室

生成AIの業務活用の現在地 —Microsoft 365 CopilotとAI Agentの活用シーン—

生成AIに興味はある、導入したが活用が進まない。多くのお客様でAI導入度の効果を想定より実感できていないというお声を頂きます。AIを活用する際には「技術として何が出来るを知る」ではなく、「業務シーンにおいてどのように活用出来るのかをイメージし“試す”事」が重要になって参ります。本セミナーではMicrosoft 365 CopilotやAI Agentを具体的な業務シーンで活用することが出来るのかを、デモをメインにお届け致します。セミナー終了後から直ぐにお試し出来るシナリオもお持ち帰り頂けます。



日本マイクロソフト株式会社
コーポレートソリューション
事業本部
ソリューションスペシャリスト
国分 健志氏

11:10～12:10 企業リスク防衛 Y-2-1 / 会場: 第3会議室

経済産業省の新制度「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」に取り組むには？

「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」は、サプライチェーン全体のセキュリティ水準向上を目指す制度です。対応が求められる項目は多岐にわたるため、本格的な運用開始を見据えて、段階的に対応を進めていくことが重要です。本セミナーでは、制度の概要や「SKYSEA Client View」でご支援できるポイントを解説するだけでなく、株式会社大和総研監修の帳票(テンプレート)など、制度への対応に役立つツールもご紹介いたします。



Sky株式会社
カスタマーサポート部
インストラクター課
チーフ
幸地 あゆみ氏

13:20～14:20 企業リスク防衛 Y-2-2 / 会場: 第3会議室

「SCS評価制度(セキュリティ対策評価制度)」とは？ ～最新情報と今から取り組める対策について～

2026年度末開始予定の経済産業省「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度(SCS評価制度)」について、最新情報をお届けします。また企業が今どのように制度対応を進めるべきか?を“惜しいセキュリティガイドライン対応”の典型例を共有するとともに分かりやすく解説します。



エムオーテックス株式会社
新規営業本部
西日本パートナー営業部
部長
三宅 辰弥氏

15:20～16:20 企業リスク防衛 Y-2-3 / 会場: 第3会議室

サイバー犯罪の現状と対策

現代社会におけるサイバー犯罪は巧妙化・多様化が進み、個人、企業などに深刻な脅威をもたらしています。本講演では、最新のサイバー犯罪事例を交えて、その企業が直面する脅威の実態とその対策方法について、わかりやすく解説します。また、愛知県警察が実施しているサイバー防犯診断は、セキュリティ対策を何から始めていいかわからない中小企業向けの内容ですので、セキュリティ対策を悩んでいる企業の担当の方は、ぜひ聴講していただけたらと思います。



愛知県警察本部
生活安全部 サイバー局
サイバー犯罪対策課

10:50～11:50 持続的企業成長 Z-2-1 / 会場: 第2会議室

リコーが取り組むペロブスカイト開発

次世代太陽電池として注目を集める「ペロブスカイト」。なぜ今、日本にこの技術で世界から注目されているのでしょうか。そして、なぜリコーが開発に挑戦しているのでしょうか。本講演では、ペロブスカイトの可能性や最新動向、リコーが描く未来についてご紹介します。



リコージャパン株式会社
パブリックサービス本部
GX事業部
副事業部長
出口 裕一

12:50～13:50 業務変革 Z-2-2 / 会場: 第2会議室

採用難の現代で選ばれる会社! 人材確保と定着率向上を実現させる3つの方法

採用難の時代でも、「人が集まり、辞めない会社」には共通点があります。本セミナーでは、求人だけに頼らず、人材確保と定着率向上を実現するための3つのポイントを、事例を交えながらわかりやすく解説します。採用コストの増加や早期離職にお悩みの企業様必見。明日から実践できるヒントをぜひお持ち帰りください。



株式会社エフアンドエム
事業開発本部
本部長
加藤 丈侍 氏

15:30～16:30 業務変革 Z-2-3 / 会場: 第2会議室

中堅企業における人的資本戦略

少子高齢化や人材流動化、生成AIの普及を背景に、「人材」への投資は企業経営の中核課題となっています。なかでも日本経済を支える中堅企業の成長には、組織・人材・経営の壁を越える戦略が不可欠です。本講演では、タナベコンサルティングが整理する売上高100億円から1,000億円への成長戦略をもとに、人的資本戦略の重点テーマと実践事例をご紹介します。



株式会社
タナベコンサルティング
中部本部
本部長
種戸 則文 氏



名古屋会場は9.14_{Mon} 申し込み開始

イベントはオンラインサイトからの事前申し込み制となっております
人気が予想される講演はお早めのご予約をお願いいたします



詳細はこちら▲

他会場のご案内

大阪会場

グランフロント大阪 2026.11.5_{Thu} — 6_{Fri}

紹介者コード

紹介企業/パートナーコード

開催会場へのご案内

開催場所:

吹上ホール (名古屋市中小企業振興会館)

愛知県名古屋市千種区吹上2丁目6番3号

【公共交通機関でお越しの方】

地下鉄 ○ 桜通線「吹上駅」5番出口より徒歩5分

○ 鶴舞線「鶴舞駅」より徒歩17分

J R 線 ■ 「鶴舞駅」より徒歩17分

市バス 「吹上」バス停より徒歩5分

